

まちづくりの主役は市民一人ひとりです。



# きさらづ 2017 年秋号 市民ネットワーク通信

NO. 77

市議会議員 田中のりこ

発行/きさらづ市民ネットワーク 発行責任者/田中紀子 事務所/木更津市八幡台 3-4-8 TEL: 0438-36-0677

ブログや Facebook を日々更新中

田中のりこと市民ネット 検索

## 街路樹ウォッチング

### 歩きたくなる歩道?!

### 景観が心に残る道?!

### 行政と市民で育む景観

9月11日、車に乗って街路樹ウォッチング。  
きさらづ市民ネットワークの事務所を出発。

#### 景観をつくりあげる並木道

並木道。花が咲き、実がなる時は美しくもあり、可愛いくもあります。小鳥や虫たちも集まり、緑の間に青い空が広がると何ともいえずホッとします。しかし、聞こえてくる住民の声は様々。「道はボコボコ、ベビーカーも通りづらいし、高齢者や足の不自由な方にとっては危ない。秋には落葉をはくのが、朝晩大変。逆に、夏は木陰となり、子どもたちの虫取りの姿がなつかしくて良い」という声も届きます。

改めて市内を回り、並木道には電線があまりにも多く、歩道は狭い上に住宅地では、自宅の庭木と重なり、さらに道を狭くしていると感じました。(竹内)

#### 同じけやきの街路樹なのに

けやきには、ずっと上にのびる武蔵野けやきと在来のけやき、2種類あります。木更津市は市道の街路樹の維持管理をしています。



さて、左の写真は在来のけやきです。毎年すべての枝を剪定しているため、枝が伸びると垂れ下がり、歩きにくく、自転車は大回りをしてしまいます。

右の写真は、同じ種類のけやきですが、剪定の仕方でもこんなに景観が違い、歩道も車道もすっきりです。市には剪定の予算が潤沢でないからです。

高齢になると、なかなか住民の落ち葉集めも大変ですが、行政と市民が一緒になり、景観を育みたいものです。(田中)



#### 市内には、5,000本の街路樹



アピタ前



県道  
木更津末吉線



あじさい通り



アカシヤ通り

【メモ 9月議会質問】林道保全のため、大型自動車の林道通行には、市長の許可が必要。市民にもわかるように許可内容の掲示を求めました。詳細は11/1発行の市議会だより参照。

#### 歩道にあった壊れた池が花壇に

宝家前の歩道にあった池は、ポンプが壊れ放置状態。「何とかして」市民の声は昨夏のこと。田中は議会でも質問し、今秋、花壇になりました。



#### デイサービスウォッチングⅡ

#### 昼食とマシン体験会

私も将来は、お世話になるかもしれないなあと思っていたら、今度は、「デイサービスケアパートナー」の食事会のお誘いに参加できることになり、行って来ました。二種類の献立があり、メインのお魚は骨をちゃんと取ってあり、食べやすく、お野菜とのバランスもよく、盛りつけてあり、味つけも濃くなく、量も丁度よく、適量でした。食事を選ぶ楽しさも加わり、大変満足な食事会でした。(K.K)

右写真は食後にマシン体験中。



▶12/4 認知症サポーター養成講座  
時間 13:30~14:30 予約受付中  
講師 南部包括支援センター  
場所 きさらづ市民ネットワーク事務所

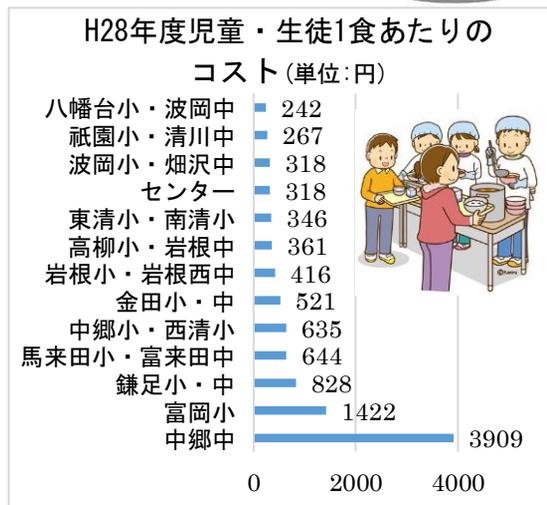
# 暮らしと政治をつなぐ 市民ネットワーク

【9月議会 H28年度決算審査から】

## 質問してわかったこと

### ●学校給食のコスト、学校格差大

調理するところが、給食センターまたは学校、働く人が公務員または民間業務委託、児童生徒数や職員数により、学校給食のコストは異なる。材料費は別にして、コストを比較すると、児童生徒数の減少で統合が決まっている中郷中と富岡小はどちらも自校のみの分を調理しているため、コスト高となっている。統合を待たずに、コスト削減策を検討すべきだ。



### ●救急車が病院に着くまでの時間

119番にかけ、電話がつながったときからの平均所要時間(覚知)からの時間経過は、H27年に比べてH28年はどうだったのか。



(木更津市消防本部調べ)

- ① 119番に電話をかけ、現場到着まで  
H27年 8分48秒 → H28年 9分12秒
- ② 119番に電話をかけ、現場出発まで  
H27年 32分30秒 → H28年 34分42秒
- ③ 119番に電話をかけ、病院収容まで  
H27年 45分36秒 → H28年 48分06秒

### ▶全医療機関の受入不能回答 4,142件。うち、



君津中央病院の受入不能 1,066回、2回以上連絡しても最終的に受け入れ不能 884回。重症患者を優先して受け入れるため、受け入れ不能回数が増加。

### ●救急搬送に時間がかかった原因は

- A) 救急車を呼び時間帯が一時的に集中。
  - B) 病院の受け入れ交渉に時間がかかった。
- ▶中央病院は、受入基準の再検討を要する。

## ●▲■ お知らせ伝言板 ●▲■

問合せ専用TEL070-2172-8480

### ●講座 近代史を学ぶ 大人の学校

11/9「第一次世界大戦と日本参戦」  
毎月第2木曜日 14:00～ (次は12/12予定)  
講師 元高校教師の栗原克榮先生  
八幡台公民館学習室 資料代 100円  
★予約はいりません。初めての方もどうぞ。

### ●第5回 ハート村

手芸・和小物・着物のリフォーム・革製品・クラフトかばんなどのフリーマーケット  
11/13～15(月～水) 10:00～15:00  
会場 きさらづ市民ネットワーク事務所

### ●講演会 12/16(土)18:00～20:00(開場 17:30)

「オスプレイ整備基地化と日米地位協定(仮)」  
木更津中央公民館 資料代 300円  
講師 沖縄国際大学 前泊博盛教授  
主催 オスプレイ来るといけない住民の会

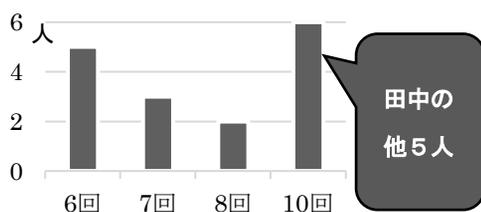
### ●事務所の部屋を貸します

市民活動やサークル活動を支援します  
小さな集まりにどうぞ。1部屋 半日 500円  
詳細は事務所にお問合せください。  
★俳句教室開きます。興味のある方どうぞ  
(講師:八幡台在住 佐藤戸折さん)

## 議会ウォッチング

### 議会での質問回数

議員は日々調査し、関心のあるテーマについて、本会議で質問できる。会派の代表質問は90分、個人質問は60分できる。正副議長と監査を除き、議員の質問回数6回以上は16人。(2015.6～2017.9計10回 質問内容は市議会だより参照)



### 12月議会からペーパーレス

議員にもタブレットを貸与し、膨大な紙の資料印刷のコストを削減することになった。12月議会から議場や会議では、資料はタブレットの画面を見て行う。今期は、試験的に一部紙を併用する場合もあるというが、県内でも実施議会は少ない。



## 暮らしに薫る本 シリーズ③



### 「カラスの死骸はなぜ見あたらないのか」

矢作純一

24年前に初版された本を、その頃から何べんも読み直し、そのつど感心し、考え込んでいる私である。人にすすめる時は「私は無宗教なのよ」と一言そえる。<あなたが石ころを蹴ると宇宙の果てで何かが起こる>なんて見出しだけ見ると、私はあやしい人と見られるんじゃないかと心配。No.10の見出し「私たちは壊れた鉄橋につき進む急行列車だ！」までは「フムフム」と読み進むが、最終の見出しNo.11、12の二章はいただけない。科学にも弱い私は、いくら地球が臨終を迎えようとも、地球を捨てて宇宙という大海原に旅立つ時がきた>とは思えないからだ。この部分だけはついていけない本だが、タイトルを考えれば考えるほど、No.6のくえっ、この地球上では人間だけが特殊な生き物?!>をじっくり考え込むことになる。

宮下芳子

【つぶやき】母が卒寿を迎えました。お祝いの席で母に何をしたいかを尋ねたところ、父のお墓参りと兄弟たちに会いに行きたいということでした。車で高速を使って、3時間かけて、父のお墓参りに行きました。その後、母の弟と会い、話ができました。母の願いが叶ってよかった。(そよかぜ)

## 木更津市の「へえ～」クイズ 地域包括支援センター

地域包括支援センターは、木更津市に4つある。理想は中学校区に1つ。県内37市の1センターあたりの高齢者人数を調べてみた。木更津市は21位。1センターあたり約8,900人の高齢者がいる。では、近隣4市で一番1センターあたりの高齢者人数が少ないのはどこか。

- ① 袖ヶ浦市
- ② 富津市
- ③ 君津市

【答】②富津市(約5,300人) ちなみに袖ヶ浦市(約15,000人)君津市(約8,100人)